



第17回ふじのみや子どもの本のセミナー 「子どもと本をつなぐ —絵本から児童文学へ—」

【講師】伊藤明美氏
【日程】9/25、10/23、11/13 (月曜日、全6回)
【時間】①10:00~12:00 ②13:30~15:30
【場所】富士宮市役所 7階特大会議室
【定員】40名 (市内在住、在勤、在学に限る)
【参加費】1500円 (初回9/25に集めます)
【託児】1歳以上10人まで
【申込み】8/25(金)~9/8(金)
【受付】富士宮市教育委員会 社会教育課まで
電話 (22-1186) または窓口へ
*詳しくはチラシをご覧ください。

「絵本とわらべうたの会」2023年度④

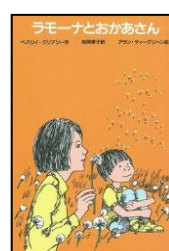
日時 9月5日(火) 10:00~11:00
場所 西公民館 2階和室
定員 15組
申込み 8/15(火)~



おすすめの本の紹介

ゆうかんな女の子ラモーナ ラモーナとおとうさん ラモーナとおかあさん

ベバリイ・クリアリー 作
松岡享子 訳
Gakken



ラモーナは絵を描くこと、工作することが大好き。空想力も感受性も人一倍強い、元気いっぱい女の子です。

『ゆうかんな女の子ラモーナ』ラモーナは6歳になり、ずっと楽しみにしていた小学校に入学します。はりきって出かけたラモーナでしたが名前をからかわれたり、みんなの前で発表したことを信じてもらえなかったり……。思い描いていた第1日目とは大違いのスタートとなってしまいます。

『ラモーナとおとうさん』2年生になったラモーナー一家に、「おとうさんの失業」という大きな問題が立ちまわります。おかあさんは一日中お仕事へ行くようになったし、おねえさんのピーザスは「むずかしい年ごろ」とやらで怒ってばかりいます。

ラモーナは家族みんなににこにこしてほしくて、自分でお金を稼ぐことを考えたり、おとうさんに禁煙させようとしたりします。

『ラモーナとおかあさん』おとうさんのお仕事が決まってほっとしたけれど、このごろラモーナは自分のことをわかってもらえず、悔しい思いの連続です。おかあさんに、ちゃんとできることをほめてほしいし、やりたいことに気づいてほしいのに……。

ラモーナが失敗をくりかえしながらも成長していく姿が丁寧に描かれ、「ラモーナがんばれ!」と声援を送りたくなる3冊です。

子どもの本入門講座2

「子どもの本を知る講座」(全6回)

【講師】大塚清美さん (富士宮子どもの本研究会)
【対象】子どもの本に関心のある方 (初心者向け)
(市内在住、在勤に限る)
【日程】9/22、10/20、11/17、12/15、
1/12、2/2 (すべて金曜日)
【時間】10:00~12:00
【場所】富士宮市役所 6階7階会議室
【定員】15名 (先着順)
【受講料】無料
【託児】1歳以上5人まで
【申込み】8月15日(火)~
【受付】富士宮市教育委員会 社会教育課まで
電話 (22-1186) または窓口へ
*詳しくはチラシをご覧ください。



市民読書サポーターのいる日程 8月

富士宮市立中央図書館 (10時~12時)	
5日(土)	12日(土)
19日(土)	26日(土)